

人生100年時代を迎えて 人事部門はどう変わるべきなのか？

～「終身雇用」から「終身知創」の時代へ～

人工知能などの進化などによって、生活も仕事もあらゆる面で変化が激しくなるなかで、私たちは確実に「人生100年、80歳現役」の時代に入っていきます。このような時代を見越して、企業はどう対処していく必要があるのでしょうか？

全ての働く人にリーチでき、キャリア成長やマインドセットさせることができる唯一の部門である人事部門に政府や経済団体、企業経営者も期待しています。働く人の「人生100年、80歳現役」の実現と企業成長への寄与というwin-winの関係をどう構築していくのか議論するとともに経営や組織をどう変えていくべきか、また人事部門・人事パーソンを変えるために何をやっていかなければならないのか。このようなことを議論する場として、今般「人生100年、80歳現役社会」創造フォーラムを設立しました。

今般、それを記念しまして、一橋大学名誉教授 野中郁次郎氏をお招きし、ライフシフト時代の知識創造についてお話いただきます。

また多摩大学大学院研究科長、(株)ライフシフトCEOの徳岡晃一郎氏には「人生100年、80歳現役社会」のライフシフトの最新事例をご紹介します。

フォーラムへのご参加は当日受付します。ご関心のある方はぜひお越しください。

「人生100年、80歳現役社会」創造フォーラム セミナー

一橋大学名誉教授 野中郁次郎氏 登壇

概要

『「人生100年、80歳現役社会」創造フォーラム』セミナー

講演テーマ・講演者：

「終身知創の時代」一橋大学名誉教授 野中郁次郎氏

「ライフシフトと人事の方向性」多摩大学大学院研究科長 徳岡晃一郎氏



©山口結子



日時： 1月31日（金）15:00-17:00

場所： CO☆PIT 東京都港区港南2-14-14 品川インターシティフロント 6階

<https://www.knowledgewing.com/kw/copit/>

対象者： 企業のCHROをはじめとした経営・人事幹部、経営・人事幹部をめざす方
及び将来の働き方に関心のある方

定員： 80名

参加料： 日本CHRO協会会員 無料/一般 3,000円

申込先： <https://peatix.com/event/1408632/view>

【「人生100年、80歳現役社会」創造フォーラム】

(名誉顧問) 一橋大学名誉教授 野中郁次郎氏

(座長) 多摩大学大学院研究科長 徳岡晃一郎

(委員) 法政大学大学院 政策創造研究科 研究科長 石山恒貴氏、スリーエムジャパン株式会社

代表取締役社長 昆政彦氏、カゴメ株式会社 常務執行役員CHO 有沢正人氏、

日本CHRO協会加盟各社を中心としたCHROの方々

(フォーラム事務局) 日本CHRO協会、多摩大学大学院、ライフシフト大学

(協力) 株式会社富士通ラーニングメディア